

新たな長久手のために

NAOTALK

長久手市議会議員 佐野尚人 議会活動報告

平成29年度役職

議会だより編集委員長 / 愛知中部水道企業団組合議会議長 (長久手、日進、豊明、みよし、東郷で構成)

モリコロパークが万博のレガシーとして トトロの暮らすジブリパークに生まれ変わります

平成29年第2回定例会一般質問より



佐野尚人は平成21年第1回定例会から一般質問にて長久手とスタジオジブリの連携を提案しています。ジブリ美術館のある三鷹市のような連携ができれば長久手がより魅力ある街となるとの思いから様々な提案を続けてきました。最近では昨年度末の定例会一般質問でスポーツ施設再整備計画でジブリと連携しトトロの世界観を活かしたフィールドアスレチックなどの施設を配置したスポーツタウンをリニモ沿線に整備する提案をしたところです。今回の定例会では愛知県のジブリパーク計画の発表を受けて新たなジブリとの連携を提案しました。

長久手公式キャラクターをジブリに!

Q:佐野尚人 愛知県がジブリパークを整備していく方針となった。しかしながら商標権等のハードルもあり長久手市がジブリのキャラクターを使用することは難しいと思われる。そこで、長久手市の公式キャラクターをジブリにデザインしてもらい、この新たな公式キャラクターとともにジブリパークを盛り上げていかないか。

A:長久手市の答弁 愛知県の意見を聞きながら様々な可能性に取り組んでいきたい。

Nバスを猫バスに!

Q:佐野尚人 今年の秋にはイケアのオープンもあり、ジブリパークもできれば道路の渋滞も深刻な課題となってくる。長久手市として愛知県と連携して対応していかなければならない。道路の渋滞を軽減するにはマイカーの流入量をいかに減らせるかで、公共交通をいかに利用してもらうかである。東西からはリニモに誘導する事ができるが南北の近隣自治体から来ていただく交通インフラがない。そこで現行の近隣自治体のコミュニティバスをジブリキャラクターで飾りシャトルバスのようなダイヤでつなぎ長久手市のNバスを猫バスのラッピング車両にできるよう提案していかないか。

ジブリパークの来場者を夢のあるコミュニティバスで輸送し交通渋滞も緩和できる。

A:長久手市の答弁 様々な連携が考えられる。県の動向を注視し、検討していきたい。

全国に数ある自治体の中でジブリとの連携を謳うことができるのは「ジブリ美術館」のある三鷹市と「サツキとメイの家」がある長久手市だけではないかとの思いで、過去からジブリプロジェクトを提案してきました。リニモの活性化のための猫バスラッピングであったり、トトロの森を有するスポーツ施設再整備であったりと機会を捉えて提案してきました。このたびの愛知県のジブリパーク計画はまさにそういった思いが結実したものであります。このチャンスにぜひ長久手市として連携できるよう強く働きかけていきます。ジブリの力を借りて夢のあるまちづくりに取り組んでいきます!



市が洞小学校、長久手小学校、北小学校に放課後子ども教室を!

Q:佐野尚人 市が洞小学校、長久手小学校、北小学校の放課後子ども教室が整備できていない。いつになったら整備できるのか。

A:長久手市の答弁 北小学校においては校舎の増築に併せて整備を進めています。長久手小学校、市が洞小学校においては協議をしています。

Q:佐野尚人 放課後支援の一体型で南小学校、北小学校は学校敷地内に新たな建物を整備していく予定だが、市が洞小、長久手小でも敷地内に場所を確保できないか?

A:長久手市の答弁 教育委員会と協議している。



平成29年第1回定例会一般質問より

現在長久手市では児童館での児童クラブと小学校での放課後子ども教室の一体型での運営を目指しています。今年度南小学校の敷地内に新たな建物を建設するための設計業務を行っています。未整備の校区にも速やかに整備できるよう働きかけていきます!



放課後等デイサービス事業所に運営ガイドラインに基づいた指導を!

平成24年から始まった放課後等デイサービスですが、療育メニューなど支援計画に沿ったサービスがされてない事業所もあり厚労省からガイドラインが示されました。市内にも5ヶ所の事業所があり適正な運営が行われるよう求めました。

平成29年第2回定例会一般質問より

Q:佐野尚人 愛知県の指導監査もあるが、市としても適正な運営が行なわれているかの支援をしてほしい。

A:長久手市の答弁 自立支援協議会などで振り返りなど行い指導していきたい。

門灯の点灯で防犯強化!



平成29年第2回定例会一般質問より

地域のみなさんと夜間パトロールをするなかで門灯の点灯運動を展開するよう提案いただきました。

Q:佐野尚人 地域での門灯の点灯を啓発プレートなど作成し推奨していかないか。

A:長久手市の答弁 一戸一灯運動は地域の防犯につながるものとして実施していく。

西小学校区自治会連合会が負担していた助成金をどうするのか

平成29年第2回定例会一般質問より

Q:佐野尚人 西小校区のまちづくり協議会発足に伴い西小校区自治会連合会を解散させてしまった。先の議会で自治会連合会が負担していた助成金をどのように補填するつもりか?との質問に対して、まちづくり協議会の役員が校区の事業から寄付を集めると答弁していた。また予算委員会、一般質問でも税金を充当することはないとしていた。どうなったのか。

A:長久手市の答弁 今年度については西小校区のみ消防団などの助成をしないことになった。校区運動会についてはまちづくり事業交付金で支給することになる。

Q:佐野尚人 税金を充当しないとしていたのに交付金を支給するのは答弁と違うのではないか。

A:長久手市の答弁 まちづくり事業交付要綱に基づいて支給していく。

前回の議会から3ヶ月が経過しただけですが、答弁した事ことが守られていません。議会で約束したことが簡単に覆ってしまう現状があります。こうしたことのないよう細かくチェックしていく必要がありますので今年度の予算執行においては議会から5項目の付帯決議として条件をつけています。市民主体を免罪符に議会で決議された施策が迷走しては看過できません。



みなさんの抱える日々の暮らしの中での**疑問やお願い、困り事**を聞かせて下さい。

発行者: **佐野 尚人** 〒480-1114 愛知県長久手市長配1丁目707番地の2
✉ nagakute@sano-naoto.com ☎ 0561-61-2085

NAOTALK 最新情報を随時更新中!!
HP www.sano-naoto.com
Twitter @nagakutenaoTalk